



埼玉県杉戸町議会
令和元年7月1日発行

**7月21日は、
杉戸町議会議員一般選挙です。
みんなで投票に行こう！**

**こんにちは
杉戸議会です**

**2019(令和元年)
6月議会**

杉戸町議会議員一般選挙	P 2
条例	P 3
契約・専決処分・補正予算	P 4
請願・意見書	P 5
町政を問う（一般質問に11人登壇）	P 6
議会報告会・政務活動費	P 7
議会傍聴・編集後記	P 8

※今号は、7月21日投票日の杉戸町議会議員一般選挙を周知するため、7月1日発行となります。ご了承ください。

皆さんの貴重な1票を無駄にすることなく、必ず投票しましょう。

杉戸町議会議員一般選挙

投票日 7月21日(日) 時間:午前7時～午後8時
 告示日 7月16日(火)
 投票所 投票所入場券に記載されている投票所での投票となります。



今年4月の統一地方選挙では、無投票当選や定数割れなど、地方議会の議員のなり手不足が新聞やニュースで話題になりました。

さて、杉戸町では、平成27年7月に杉戸町議会を自主解散し、8月の埼玉県知事選と同時選挙を行ってから、4年の歳月が過ぎました。

杉戸町議会は、前回の選挙では、経費節減・町民の利便性、投票率の向上等を図るため、同時選挙を行うこととしましたが、今回の選挙も、現時点では、参議院議員通常

選挙との同時選挙になる予定です。

町議会の役割として、第1に、議会に提案された議案について、本会議などで質問・質疑・修正等を行い、予算・契約・条例等の審議において最終的な決定をすることです。

第2に、執行機関の運営や事務処理が適正、効率的に行われているか監視をすることです。

これからの杉戸町の発展のため、皆さんの代表となる議員を決める大切な選挙ですので、投票をお願いします。

投票日に投票ができない方は、

期日前投票をご利用ください。

場所…役場 文書保存庫 第1会議室
 期間…7月17日(水) から7月20日(土)
 時間…午前8時30分から午後8時まで
 持参するもの…投票所入場券

※7月に予定されております参議院議員通常選挙の選挙期日によっては、同日選挙で行えるように、杉戸町議会議員一般選挙の選挙期日が変更になる場合があります。

※広報すぎと(6月号)に、選挙に関する詳しいお知らせが出ておりますので、ご覧ください。

選挙の問い合わせ先：杉戸町選挙管理委員会 ☎33-1111(代表)

令和元年第3回6月定例会は、5月31日から6月19日までの20日間開催されました。令和元年度一般会計補正予算（第2号）をはじめ、条例改正、契約など16議案が上程されましたが、3議案が撤回され、残りの13議案を審議し、すべて可決・承認しました。

また、議員提出議案として、請願1件を不採択とし、意見書2件を審議し、1件を可決、1件を否決しました。

杉戸町介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法施行令の改正に伴い、消費税率の改定に伴う低所得者保険料の軽減強化を図るため、条例の一部を改正するものです。

主な質疑

全員賛成で可決

問 今改正により、介護保険料の所得段階第1段階から第3段階における軽減後の調整率、保険料額、対象人数はどうなるのか。

答 調整率では、第1段階が0.45から0.375、第2段階が0.7から0.575、第3段階が0.75から0.725になります。

保険料額では、第1段階が2万5600円から1万9200円、第2段階では3万5800円から2万9500円、第3段階では3万8400円から3万7100円になります。

対象人数では、第1段



階では2千人、第2段階では867人、第3段階では721人の合計3千588人になります。

問 消費税の引き上げにかかわらず、町独自の軽減制度を引き続き実施していくのか。

答 消費税の引き上げにかかわらず、町独自の軽減につきましては引き続き実施します。

職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

人事院規則の改正に基づき、職員への時間外勤務命令の上限等について国家公務員に準じて改正するものです。超過勤務の上限が高すぎることで問題であるなどの反対論がありましたが、賛成多数にて可決しました。

主な質疑

賛成11・反対3で可決

問 他律的業務について、当町ではどのような業務が該当するか。これまでにどの程度の実態があったか。

答 他律的業務の内容として、国税申告受付、用地交渉、国政選挙、各種イベント等が考えられます。実態としては、税務課、都市施設整備課、選挙管理委員会事務局、商工観光課、社会教育課等の業務が挙げられます。

問 他律的業務における「1月100時間未満かつ1年720時間の範囲

答 労働関係法令及び人事院規則の改正に則り、地方公務員法における「均衡の原則」からも町例規の改正を行います。町としても、時間外勤務の多い職員については、所属長や該当職員に対して指導を行うことも考えています。

杉戸町森林環境基金条例

森林環境譲与税を適切に管理及び運営し、森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てるために新たに基金を設置するため、条例を制定するものです。

国や温室効果ガス排出企業が引き受けるべき負担を、国民個人に押しつけるものであるとの反対討論がありましたが、賛成多数にて可決しました。

主な質疑

賛成11・反対3で可決

問 森林環境譲与税の配分のあり方について、譲与金は人口の多い都市部に配分金が多く配分され、森林整備を必要としている自治体に配分されない仕組みとなっているのか。

答 戦後国内では、杉や檜などの人工林を植えて産業が発展したが、その後、海外の木材に押されて林業が衰退し、森林を活用する循環型が途切れてしまったことから、森林が荒廃し、災害や二酸化炭素などの問題があります。まずは、都市部で木造化・木質化を進めることが大

問 基金は今年度から活用が可能なのか、今後の基金の活用計画についてはどのように考えているのか。

答 平成25年6月に町有施設の木造化・木質化等に関する指針が策定されたことから、基本的にはこの方針に基づいて使われます。この使用につきましては、町の実施計画等に反映されたのち、予算等に基づいて計画的に使われていきます。今年度は活用する計画はありません。

工事請負契約の締結について (杉戸町防災行政無線デジタル化整備工事)

令和元年から2年までの2か年で、防災行政無線デジタル化整備工事を行います。

主な質疑

問 防災無線が聞こえづらいとの声があるが、今回の整備工事で解消されるのか。

答 昨年度実施した設計の中で、伝搬調査や音達調査を行い、屋外子局を5局増設します。



防災行政無線

工事請負契約の締結について (杉戸町立杉戸小学校教室・特殊教室棟 屋上防水、外壁改修工事)

令和元年9月までで授業に差し障りはないのか。

主な質疑

問 工期が9月までで授業に差し障りはないのか。

答 工期は、9月30日までですが、主な工事は夏休み中に行うことになっています。



杉戸小学校

専決処分の承認を求めることについて (杉戸町税条例等の一部を改正する条例)

寄附金税額控除・個人町民税の住宅借入金等特別税額控除などの改正の専決処分を承認しました。

主な質疑

問 返礼品を送付する場合3割以下にしなければならぬが、当町の割合は。

答 平成30年度は22.7%です。

専決処分の承認を求めることについて (杉戸町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

国民健康保険の軽減措置について、2割軽減及び5割軽減の軽減判定所得の算定方法の改正の専決処分を承認しました。

主な質疑

問 均等割5割軽減・2割軽減を拡充されることになります。軽減拡充される世帯数・影響額についてはどうなるのか。

答 世帯数は5割軽減世帯で13世帯の増、約45万円の軽減増です。2割軽減世帯は7世帯の増で約10万円の増です。

令和元年度杉戸町一般会計 補正予算(第2号)

○主な歳出として、幼児教育無償化に伴う関係経費、内田放課後児童クラブ空調機更新工事費、高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業関係経費、風しん追加的対策事業関係経費などで質疑がありました。

主な質疑

森林環境譲与税

問 森林環境譲与税の見通しは。町民に課税される森林環境税を上回ることはあるのか。

答 森林環境譲与税の最高額は令和15年度で年間596万5千円の見込みです。森林環境譲与税が森林環境税を上回る見込みについては、現時点ではありません。

問 森林環境譲与税の見込みです。森林環境譲与税が森林環境税を上回る見込みについては、現時点ではありませんか。

答 最高額は令和15年度で年間596万5千円の見込みです。森林環境譲与税が森林環境税を上回る見込みについては、現時点ではありませんか。

幼児教育無償化

問 無償化に伴う保育園賃金は、何人をつまで雇うのか。

答 無償化の事務執行のための臨時職員を1人、7月から3月まで週5日フルタイムで雇用します。

問 システム改修業務の内容は。

答 無償化、副食費の徴収など新たな事務が発生するためです。

問 システム改修業務の内容は。

答 無償化、副食費の徴収など新たな事務が発生するためです。

問 システム改修業務の内容は。

答 無償化、副食費の徴収など新たな事務が発生するためです。

問 システム改修業務の内容は。

答 無償化、副食費の徴収など新たな事務が発生するためです。

問 システム改修業務の内容は。

答 無償化、副食費の徴収など新たな事務が発生するためです。

賛成11・反対3で可決

問 内田放課後児童クラブの空調機の現在の状況は。

答 空調機に不具合があり、効きが悪く、今回2台を交換します。

問 高年齢者肺炎球菌ワクチン接種事業

答 予防接種の延長に伴う対象者へのお知らせと個人負担について、周知を徹底するため個人通知をし、自己負担金を5千円から3千円に引き下げて、接種しやすい環境を整えています。

問 風しん追加的対策事業

答 実施となった経緯は。

問 風しんの予防接種を受ける機会が1度もなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を令和3年度末までの3年間に定期予防接種の対象とすることになりました。

請願書

国に対して「75歳以上の医療費負担の原則2割化に反対する意見書」の提出を求める件

賛成3・反対11で不採択

杉戸高野台在住、全日本年金者組合杉戸支部・支部長村木俊之氏より提出され、教育厚生常任委員会での請願説明は江口光政氏が行いました。議会最終日に、日本共産党が賛成討論を行い、公明党、自民クラブ、是新の3会派がそれぞれ反対討論を行いました。

請願趣旨

「75歳以上の医療費の窓口負担を2割にしないこと」を求める意見書を政府関係機関に提出していただきたい。

請願理由

後期高齢者医療（75歳以上）の医療費窓口負担を、2019年から現行の1割から2割にする議論が、経済財政諮問会議（内閣府）や財政制度等審議会（財務省）ですすめられ、さらに社会保障制度審議会（厚労省）でも始まっています。窓口負担の2割化計画に対し老人クラブや医療関係団体から慎重な対応を求める意見が相次いでいます。

戦前・戦後を体験してきた高齢者は日本経済の発展に貢献し、安心して医療を受けられる制度に支えられ、世界一の長寿国をつくりあげてきました。

しかし近年、公的年金の受給額が毎年減少するなど、高齢者は健康で長生きするために、わずかな貯蓄を取り崩し日々の生活を送っています。このような厳しい生活実態に追い打ちをかける75歳以上の医療費自己負担の2割化は、高齢者の生活と健康にいつそう打撃を与えるもので、「いのち」さえ奪いかねません。このような現実を直視し、後期高齢者の医療費2割化は行わないよう政府関係者に対して意見書を提出していただくことを要請します。

6月議会では、2件の意見書のうち1件が可決され、内閣総理大臣などに送付されました。また「辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書」は賛成少数で否決となりました。

意見書 児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書

全員賛成で可決

暴力を振るう、食事を与えない等の行為によって保護者が我が子を死に追いやるといった深刻な児童虐待事件が相次いでいます。こうした事態を防ぐため、国は虐待の発生防止、早期発見に向けた対応を行ってきましたが、悲惨な児童虐待は依然として発生し続けています。

なぜ救えなかったのか。悔やまれてなりません。今国会に提出された児童虐待防止対策の強化を図るため、下記の事項につき、さらなる取組の推進を強く求めます。

記

1. 「しつけによる体罰は要らない」という認識を社会全体で共有できるように周知啓発に努めるとともに、法施行後必要な検討を進めるとしている民法上の懲戒権や子どもの権利擁護の在り方についても速やかに結論を出すこと。
2. 学校における虐待防止体制の構築や警察、関係機関との連携強化、スクールソーシャルワーカーやスクールロイヤー配置のための財政的支援を行うこと。
3. 虐待防止のための情報共有システムを全ての都道府県・市町村で速やかに構築ができるよう対策を講じるとともに、全国統一の運用ルールや基準を国において速やかに定めること。
4. 児童相談所とDV被害者支援を行う婦人相談所等との連携を強化し、児童虐待とDVの双方から親子を守る体制強化を進めるとともに、児童相談所の増設や体制整備、妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援を行う日本版ネウボラを設置推進を図ること。

町政を問う

6月定例会の一般質問は、6月4日、6日、7日に11人の議員が登壇し、福祉、防災、学校・社会教育、子育て、土木、まちづくりなどについて、町の考えをたどしました。

質問項目は下記のとおりです。

なお、質問内容を知りたい場合には、町議会ホームページの「会議録の検索と閲覧」をご利用ください。6月定例会の会議録は、9月上旬に掲載予定です。



○原田壽々子議員

1. 小児慢性疾患児童への日常生活用具の給付について
2. 未来に向けた図書館の運営方針について

○伊藤美佐子議員

1. 選挙の投票率向上に向けた進展は
2. 待機児童対策は
3. 町の財産の有効活用を

○坪田光治議員

1. 人口を増やすために町ができることは

○仁部前崇議員

1. 人口減少問題について

○須田恒男議員

1. 学校プールの現況は
2. 南側水路の現況は
3. 県予算と町の連携は

○石川敏子議員

1. 安心して子育てできる杉戸町を
2. 旧杉戸小学校の跡地の活用については住民参加で

○平川忠良議員

1. ゾーン 30 指定を早急に
2. 交差点の安全対策は
3. 葬儀後の手続きサービスは
4. 流灯ふれあい館の活用は

○阿部啓子議員

1. シルバー人材センターからの指定管理業務にかかわる剰余金の返還は
2. 介護保険料の引き下げ、保険料減免制度の拡充を
3. 地域公共交通の充実は

○濱田章一議員

1. 「すぎびょん」及び「すぎたろう」の活用について

○森山哲夫議員

1. 高すぎる国保税は値上げではなく、値下げを
2. 幼児教育・保育の「無償化」に、どうのぞむのか
3. 町道 827 号線の補修と整備計画の策定を

○大橋芳久議員

1. 味覚狩りの充実でアグリパークゆめすぎとの機能強化を
2. 「川の国埼玉 はつらつプロジェクト」について
3. 巡回バスの継続について

第13回 議会報告会

杉戸町議会では、住民の方々に議会をより身近に感じていただくべく、定例会で審議した内容などについての報告会を開催しています。

そこで、5月18日（土）午前10時から約2時間にわたり、すぎとピアにおいて第13回議会報告会を開催しました。

第1部は「3月定例会の審議内容について」の説明を行い、第2部は「議員との意見交換会」とし、事前に提出された質



問事項や当日提出のあった質問事項に答える形で進めました。

主な質疑応答

会場からは、事前に質問のあった町内巡回バスの運行方法や町の財政状況についてのほか、公民館図書室の活用や議員報酬など、活発な質問や意見が寄せられ、所管する常任委員会が回答しました。

来場者の反応

報告会終了後に来場者から回収したアンケートには、「多数の住民に参加してほしい。」「もっと議員と参加者の質疑応答の時間を取り入れてほしい。」との声があり、今後の課題となりました。

※会場での質問や回答の概要、アンケート結果については、ホームページや各公民館で閲覧できます。

平成30年度 政務活動費報告

杉戸町では、議会活動の向上に役立てるため、1人月額1万円の政務活動費を交付しており、交付を受けた会派または議員は、収支報告書を作成することが定められています。また、調査・研修を行った場合は、政務活動結果報告書を作成し、議長に提出しています。

詳細については、収支報告書、領収書および政務活動結果報告書を町議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

収支一覧

	自民クラブ 4人	是新 4人	日本共産党 3人	公明党 2人	無所属 宮田利雄	無所属 稲葉光男
交付決定額	480,000	480,000	360,000	240,000	120,000	120,000
支出額	89,640	84,542	280,428	193,112	0	0
残 高	390,360	395,458	79,572	46,888	120,000	120,000

収支内訳一覧

会派または個人	支出科目						支出内容
	調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	
自民クラブ	—	—	—	—	89,640	—	書籍代
是新	—	84,542	—	—	—	—	【研修】 10/30～10/31、1/21～1/22
日本共産党	—	4,400	—	—	87,706	188,322	【研修】 10/20 書籍代、活動報告紙印刷・折込代
公明党	157,200	13,232	—	—	22,680	—	【視察】 5/7～5/8 総社市・玉野市 8/1～8/2 沼津市・焼津市 11/8～11/9 岡山市・伯耆町 【研修】 7/11～7/12 書籍代
宮田利雄	—	—	—	—	—	—	
稲葉光雄	—	—	—	—	—	—	

新人職員が
議会を傍聴しました。

○今回議会を傍聴し、議員の方と答弁者のやり取りを直接自らの目で見る事ができたことで、議場の厳粛な雰囲気や議会が進行していく様子を経験として蓄える機会になりました。

○議会を傍聴したことで、他課の課題を知ることができ良かったです。

○限られた時間の中で今後の杉戸町を今よりさらに住みやすい、より良い町にしていく為の討論を肌で感じる事ができました。

○今回の議会のことを思い出し、町民、町のためにという原点を見失わないように努めたいと感じました。



令和元年 第3回 杉戸町議会定例会 議員別表決結果一覧

議案名		会 派 名 議員氏名		自民クラブ		是 新			日本共産党		公明党	無所属					
				濱田章一	坪田光治	勝岡敏至	窪田裕之	大橋芳久	須田恒男	仁部前崇	原田壽々子	阿部啓子	森山哲夫	石川敏子	平川忠良	伊藤美佐子	宮田利雄
町長提出議案	専決処分の承認を求めることについて（杉戸町税条例等の一部を改正する条例）			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専決処分の承認を求めることについて（杉戸町国民健康保険条例の一部を改正する条例）			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	工事請負契約の締結について（杉戸町防災行政無線デジタル化整備工事）			○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	-
	工事請負契約の締結について（杉戸町立杉戸小学校 教室・特殊教室棟 屋上防水、外壁改修工事）			○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	-
	区域外道路の認定の承諾について			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和元年度杉戸町一般会計補正予算（第2号）			○	○	○	○	○	○		×	×	×	○	○	○	-
	令和元年度杉戸町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和元年度杉戸町介護保険特別会計補正予算（第1号）			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	-
	杉戸町森林環境基金条例			○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	-
	杉戸町水道給水条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町介護保険条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議員提出議案	請願書（国に対して「75歳以上の医療費負担の原則2割化に反対する意見書」の提出を求める件）			×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	-
	児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書			×	×	×	×	棄	○	棄	棄	○	○	○	×	×	×

○印…賛成 ×印…反対 欠印…欠席 除印…除斥 棄印…棄権 ※議長は表決に参加しないため、「-」となっています。

編集後記

現在の編集委員での発行は今号で最後になります。わかりやすい、読みやすい紙面づくりを委員一同、心がけてきましたがいかがでしたでしょうか。

さて、6月議会号は例年であれば8月1日に発行となりますが、7月21日が町議会議員選挙の投票日であることを考慮し、前倒しして発行することになりました。

そのため、編集内容が簡略化されていますが、詳しい内容は議会ホームページをご参照ください。

最近では投票率の低下が問題となっていますが、「議会だより」をもっと身近に幅広い年代の方に親しまれるものにし、町議会に関心を持ってもらえるよう、今後とも取り組んでまいります。

暑い日が続きますが、町民の皆様におかれましては健康に十分留意されますようお願い申し上げます。

議会に関するご意見・ご要望はこちらまで ▶ E-mail gikai@town.sugito.lg.jp